



屋久島の山地では普通に見られる。



樹幹や岩に着生する。



裂片と包膜の縁は全縁。

区別のポイント

着生する小型のシダ植物。葉は薄い。裂片に鋸歯があるものはコウヤコケシノブ。鋸歯がないものはホソバ～、キヨスミ～、リュウキュウ～。

形態 常緑性の小型のシダ植物。樹幹や岩上に着生する。まれに地上生。

分布 岩手・新潟以南

名前の由来 細葉苔忍。

葉〈全体〉 三角状卵形から広披針形で2～4回分岐し無毛。長さ2.5～12 cm、幅0.8～3.5 cm。鮮緑色から暗緑色。

〈葉柄〉 上部を除いて翼はない。2～10 cm。

* 地理的分布が広範囲で形態的変異が甚だしい。

備考

出典 4, ※